

## 『放課後等デイサービス自己点検及び評価シート』

作成日： 2023/5/30

事業所名： ほんまちこどもデイ

		現在の取組内容・今後の改善目標（内容）
1 環境・ 体制整備	①支援内容にあった指導訓練室・相談スペース等の確保	指導訓練室、相談室等確保できています。
	②職員の専門性・配置数 あい・さかいサポートリーダーの配置の有無	資格所持職員の増員に努めています。配置数は現在基準を満たしている。あい・さかいサポートリーダーの配置無し。
	③送迎体制・添乗員の確保	車5台。多めに職員を採用し添乗員の確保に努めています。
	④合理的配慮の視点に基づく環境整備	環境整備は日々考え配慮しています。（支援に必要な備品等）
	⑤職員の健康診断の実施	毎年9月から全職員順次行っています。
2 業務改善	①アンケート等による利用児・保護者のニーズの把握とフィードバック	アンケートや各職員からの意見、報告をもとに保護者様の本音を聞ける関係づくりに努めています。
	②職員の支援技術の向上・虐待防止等の研修 （障害児通所支援事業者育成事業利用の有無）	研修は各職員積極的に参加しています。強度行動障害、行動援護等の研修にエントリー等。リモートによる研修により参加しやすくなっています。（障害児通所支援事業者育成事業利用あり）
	③虐待防止等のための責任者を設置	責任者設置あり。毎月の会議に盛り込み虐待防止に取り組んでいます。
	④利用児、保護者からの苦情や意見への対応及び事業運営への反映	苦情や意見等は直ぐに電話で連絡をとり送迎時に直接対応しています。その後職員会議、日々のミーティングにて話し合い支援に反映させています。
3 適切な支援の提供	①児童発達支援管理責任者による放課後等デイサービス計画の作成（アセスメント・利用児及び保護者の意向確認・計画案の作成・会議開催・計画の保護者への説明及び交付）	半年に1回行っています。（6月と12月）新規利用児童はその都度。
	②モニタリングの実施、計画の見直し	職員会議等にて毎月行っています。

	③個別の課題に対応した活動内容・プログラム	個別支援計画書に沿って行っています。
	④ミーティング等の実施	月 1 回職員会議と毎朝、営業時間終了前にその日のミーティングを行っています。
	⑤支援内容の記録	保護者と連絡帳でのやり取り、ケース記録ファイルへの記録等行っています。
4 関係機関との連携	①サービス担当者会議への参加（障害児相談支援事業所との連携）	サービス担当者会議 7 回、相談支援事業所（7 箇所）
	②学校との連携	送迎時やメール、電話等により意見交換を行っています。
	③他の放課後等デイサービス事業所、障害福祉サービス事業所等との連携	障害福祉サービス・短期入所事業所との連携があります。
	④（特に医療的ケアを必要とする利用児について）主治医や協力医療機関等との連携・連絡体制	今年度はありません。
	⑤学校を卒業する際の就労移行支援（引継ぎ等）、就学前施設との連携（情報共有・引継ぎ等）	今年度はありません。
	⑥「あい・ふぁいる」の活用	今年度はありません。
	①事業所で実施している支援（支援内容、プログラムなどを記載してください。）	支援内容・・・身体障害児への介護支援。就労家庭の保護者支援。不登校児の支援。

5 保護者への説明責任等	②運営規程、支援内容、利用者負担の説明	契約時に説明しています。必要に応じて行っています。
	③保護者からの相談への適切な対応、必要な助言	必要に応じて行っています。
	④会報の発行等による活動内容や行事予定等の定期的な発信	毎日のブログ発信や月の予定表による発信を行っています。
	⑤日々の支援内容、利用児の様子、おやつ等の保護者への報告	連絡帳や電話、メール、送迎時に行っています。ブログにて様子を毎日更新しています。
	⑥おやつ代等実費徴収している費用に係る領収書の発行、精算報告	行っています。
	⑦身体拘束を行う場合の決定手順、利用児・保護者への説明、計画への記載	身体拘束は行っていません。
	⑧個人情報の適切な取扱い	雇用契約の際説明及び署名。個人情報を取り扱う前に漏洩がないように説明をしています。
6 非常時の対応	①緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等の整備と職員、保護者への周知	掲示板、書面、口頭にて職員へ周知しています。各種マニュアルは事業所の書庫に設置しスタッフ全員がいつでも再確認できる状態にしています。
	②非常災害の計画策定、避難・救出・その他必要な訓練の実施	年3回行っています。
	③ヒヤリハット、事故の事案を収集し再発防止等について事業所内において共有	事故やヒヤリハットが起きた場合は事案を作成して事業所内周知を行っています。

	④サービス提供中の事故を防ぐための取組等	利用児童の特性を把握。利用児童と職員の相性を考えた人員配置。事前準備の際、予測と対策の徹底。
	⑤感染症対策の実施	(コロナ) 基本マニュアルをもとに、刻々と変化する対応状況に即してその都度対応をしています。
7 その他	①地域との交流	周辺の掃除、散歩等で出会った際の挨拶、公園にて地域のこども達と一緒に遊ぶ、グループの商品販売等で地域の交流が増えています。